

「ZET-summit2026」展示ブース

[日 時：2026年2月2日(月)・3日(火) 9:30～18:30
場 所：永守重信市民会館（京都府向日市）第3会議室（2階）]

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	ダッソー・システムズ株式会社
<p>会社概要・事業内容</p> <p>国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）は、エネルギー・地球環境問題の解決や日本の産業技術力の強化のため、委託事業や補助金などにより技術開発を支援する政府の機関です。2024年度の執行額は1兆4,631億円と、日本の独立行政法人の中で最大規模の予算を託されています。</p> <p>2月3日（火）10時～16時の時間帯のみ、担当者がブースにいます。</p>  <p>国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 New Energy and Industrial Technology Development Organization</p>	<p>会社概要・事業内容</p> <p>ダッソー・システムズは3DEXPERIENCEプラットフォームとバーチャルツイン技術の提供を通じ社会課題解決に向けた経済モデル「生成経済」及び持続可能な地域社会の実現を目指しています。バーチャルツインはシステムのモデル化にとどまらず、シミュレーション、予測、検証、最適化を可能にします。製品の製造工程全般に加えて、交通、防災、エネルギー、環境保全など地域社会を構成する多様なシステムを統合的に再現し実行前に検証することで、脱炭素に向け環境の最適化を支援します。当社は科学的根拠に基づいたバーチャルツインを活用し、スタートアップ企業や、各業界のリーダー、行政・自治体、市民の皆様と共に社会課題の解決に挑戦します。</p>  
東日本旅客鉄道株式会社	ZET-BASE KYOTO
<p>会社概要・事業内容</p> <p>山手線駅直結となるTAKANAWA GATEWAY CITYは、「Global Gateway」をコンセプトにもち、東京国際空港やリニア中央新幹線にも好アクセス。</p> <p>この街は、来街者約10万人を対象として、環境・モビリティ/ロボティクス・ヘルスケアを重点テーマに新たなソリューションを生み出し、社会実装するための日本最大級の実験場です。街の中に開業したビジネス創造施設「LiSH」（TAKANAWA GATEWAY Link Scholars' Hub）は、多様で先端的な知や技術を持つ人（Scholars）をつなげ、かけあわせる（Link）ことで、新たなビジネス・文化を創造することを目指しています。</p> <p>現在、約150社の企業が集まり、80件を超える共創プロジェクトが始まっています。</p> 	<p>会社概要・事業内容</p> <p>ZET-BASE KYOTOは、脱炭素関連スタートアップ企業の集積、オープンイノベーションの推進、脱炭素テクノロジーの実証実験等を目的としたコワーキングとシェアオフィスを備えるインキュベーション施設です。</p> <p>京都府が推進する「ZET-valley構想」における初の拠点として、産官金連携のもと運営し、入居企業には、面談や伴走支援をはじめ、資金調達支援、地域企業・大学との共創支援を提供します。</p>  

上記4者による展示です！皆様のご来場をお待ちしております！